

## 第5章 課題解決のための施策・誘導方針の検討

### 施策① 暮らしやすい居住環境の維持

#### ○歩いて暮らせるまちなかの居住地の形成

- ・生活道路のストリートファニチャーの設置や道路環境の改善などにより、高齢者が歩いて暮らせるまちなかの居住地の形成を図ります。

#### ○子育て支援施設の開設による子育て世代の移住

- ・小規模な託児室などの子育て支援施設を開設し、子育ての環境を向上し、子育て世代の移住・定住促進を図ります。

#### ○空き家の利活用による多世代交流できる場所の形成

- ・空き家を若者や学生向けシェアハウスとして利活用し、多世代が交流できる場所の創出を図ります。

### 施策② 中心地のにぎわいの形成

#### ○中心地の多様な機能の維持・充実

- ・図書館周辺における都市機能施設の集積を維持するとともに、図書館の交流・集客機能を生かした公共コミュニティカフェの設置などにより、多様な機能の充実を図ります。
- ・中心商店街エリアは空き店舗を活用し、地場産品などを販売する地域の特色ある店舗や日常生活の買い物先となる店舗を充実し、にぎわいの形成を図ります。

#### ○公共交通ネットワークの維持

- ・周辺の集落地と中心部との連携を維持するため、民間路線バス、コミュニティバスを中心に、町民が利用しやすい公共交通ネットワークを維持しながら、利用者ニーズの変化に対応した町タクおでかけタクシーなど利用者ニーズの変化に対応した公共交通手段の拡大を検討します。